



ハート型の3小葉。



草地に普通に見られる。



ムラサキカタバミ。花と葉は大きい。

区別のポイント

茎は地を這って広がる。ハート型の3個の小葉を付ける。花は黄色。花が紅紫色のものはムラサキカタバミかイモカタバミ。

形態 多年草。茎は長さ 10 ～ 30 cm で地を這う。

分布 全国

名前の由来 葉が夕方になって閉じると欠けて見えることから。

- 葉** **〈全体〉** 3小葉で小葉の長さは約 1 cm。
〈付き方〉 互生。
〈葉柄〉 長柄。
〈基部〉 小葉の基部はくさび形。
〈葉先〉 小葉の先は凹む。
〈縁〉 全縁。

備考

出典 1 4